

平成 2 4 年 第 1 回 議 会 報 告 会 実 施 報 告 書

開催日時	平成 2 4 年 5 月 2 7 日 (日) 1 9 時 3 0 分 ~ 2 1 時 3 0 分	
開催場所	加茂文化センター	
担当議員	班代表者	中野 重高
	司会者	曾我千代子
	報告者	山本 和延
	記録者	七条 孝之、酒井 弘一、柴田はすみ
	班員 (上記以外)	
一般参加者数	6 人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q 今回の報告は市長の代理の人が報告しているみたいだ。今のような説明では、行政をチェックする議会として誤解を招く。</p> <p>A あくまで議決の結果を報告している。議会基本条例に則り審議の様子を含む結果を報告するものだ。</p>	
	<p>Q 予算の収入と支出のバランスがとれているべきである。市税を増やすには市民の所得を増やさなければだめ。市民の生活、法人の経営を豊かにする議論はしたか。</p> <p>A 議論はしている。企業誘致については意見が分かれる。</p>	
	<p>Q 議会だよりで代表質問を見ても市長の施政方針が載っていないので市長がなにを言ったか分からない。</p> <p>A 紙面の都合上載せていない。市の 4 月広報等を参照してほしい。</p>	
	<p>Q 住基カードで住民票等をコンビニ交付できるようにする為の条例制定の提案理由、また経緯やコストなど議会だよりの文章ではよく分からない。説明してほしい。</p> <p>A (提案理由、経緯を説明) 来年 2 月より実施する。</p>	
	<p>Q セブンイレブンが潰れたらどうなるのか。民間だから撤退する可能性もあるのでは。</p> <p>A 他のコンビニも近く参入予定と聞いている。潰れた場合のこの議論は無かった。</p>	
	<p>Q 1 1 月に行った議会報告会のまとめが議会だよりに載っている。また、市長へ文書で出したとも書かれている。1 1 月に言ったことが実現している。今後も意見を言っていこうと勇気が湧いてくる。ネット上のまとめも素晴らしいし、お礼を申し上げたい。</p> <p>A 前回に報告会でお答えしたとおり行動した。引き続き議会改革に取り組む。</p>	

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>Q ネットを利用する人、しない人では情報に差ができる。図書館や支所に住民が利用できるパソコンを置いたらどうか。そんなにお金もかからない。市の情報が多くの人に簡単に見られるよう要望する。</p> <p>A 伝える。</p> <p>Q 議会だより19号には請願のことが2ページあるが、20号ではない。何故か。</p> <p>A 3月議会では請願が無かった。</p> <p>Q 南加茂台を通るバスは利用しない。奈良交通のほうが安いからだ。利用を増やすためにはニーズを聞けばいい。</p> <p>A 障害のあるかたは半額になる。市地域公共交通総合連携協議会には市民代表も入っている。</p> <p>Q 支所の縮小は問題。有害鳥獣の問題もある。市を人体になぞらえるなら毛細血管を大事にしてほしい。</p> <p>A 職員の数が減る中で支所の縮小が行なわれた。議員間でも意見の相違がある。ただ、アライグマの檻は4月から本庁扱いになったが、また支所へもどされた。福祉関係も支所で対応する。</p> <p>Q 清掃センター建設のめどは。環境アセスを鹿背山の住民が受け入れたのか。</p> <p>A 建設資金の積み立てが始まって3年。あと5年で操業の予定。建設は別にして環境アセスについては鹿背山区として容認されている。</p> <p>Q URから開発負担金（協力金）はあるのか。</p> <p>A ある。対象によってさまざまな金額になる。</p> <p>Q ふおとん継続の意見書に関して、原子力関連の設備の継続を求めることは如何なものか。</p> <p>A ふおとんは体験型展示施設で原発とは別のものである。科学に興味をもたせる大切な施設だ。</p> <p>Q 議会図書館はその看板が泣く。図書の購入費はどれくらいか。「許可なく入らないでください」となっているが、議会基本条例では「市民誰でも利用できる」となっている。図書の充実を考えてほしい。</p> <p>A 耳が痛い。お聞きしておく。</p>
<p>質問・要望 等で行政側 へ報告すべ き内容</p>	<p>・インターネットを利用できない人もいるので、図書館や支所に住民が利用できるパソコンを設置してほしい。</p>

その他 特記事項	なし
-------------	----

上記のとおり、報告します。

平成24年6月5日

木津川市議会議長 尾崎 輝雄 様

平成24年第1回議会報告会
第5班 代表者 中野 重高 ⑩